



誰ひとり取り残されない つながりのある地域づくり



共同募金って？

さまざまな地域課題解決に取り組む活動を応援するため、使い途を決めて寄付を募る「計画募金」です。

「一般募金」は募金額の約5割が彦根市内に、残り半分は県内の福祉施設や団体の助成、災害準備金等に使われます。

また、全額が彦根市内に活用される「歳末たすけあい募金」もあります。

どうやって募金するの？


自治会や学校、会社、お店など、いろんな場所・いろんなカタチで募金できます。

(募金運動期間：10月1日～12月31日)



募金は何に使われるの？

〔一般募金〕

「見守り合い活動の推進」「多世代交流の居場所づくり」「助け合い・支え合いの地域づくり」のほか、「福祉の学びや体験を深める取組」やいざという時に備えた「防災用備品の備蓄」など、彦根市内で行われる様々な地域福祉活動に活用しています。
※詳しい使い途は「ゆくえとけいかく」をご覧ください →→→→ 

〔歳末たすけあい募金〕

経済的困窮や社会的孤立、つながりの希薄化といった様々な生活・福祉課題による望まない孤独や孤立を防ぎ、安心して暮らすことができる地域づくりに取り組む事業へ重点的に助成を行います。

歳末たすけあい募金地域づくり推進助成として、下記の事業へ助成を行いました (一部のみ紹介)

生活に困窮する個人・世帯への支援へ (2団体：780,000円)

●フードバンクひこね
支援を必要とされている人に食材を配布するフードパントリーを月2回開催。
(困りごとのある人が気軽に相談しやすい場を併設)



●彦根市社会福祉協議会
生活再建や自立につながる一助として、十分な食事をとることが困難な人へ食糧支援を実施。



引きこもりや社会的孤立など、生きづらさや生活・福祉課題のある個人・世帯への支援 (14団体：1,570,000円)

●亀山学区社会福祉協議会

高齢者が孤立しないように、民生委員と協働で友愛訪問を実施。
安否確認により把握した困りごと相談は、福祉委員や「お手伝い亀山」と連携して対応。



●カフェ・ド・ふれ

生きづらさのある人とその家族、地域住民の集いの場の開催、参加者の「やりたい」を応援するイベントの開催。

バッジ募金協力施設

(令和6年8月1日現在)

協力店名	
1	ホテルサンルート彦根 (旭町)
2	びわ湖畔 味覚の宿 双葉荘 (松原町)
3	東横INN彦根駅東口 (駅東町)
4	彦根アートホテル (高宮町)
5	コンフォートホテル彦根 (駅東町)
6	ABホテル彦根 (大東町)
★7	四番町スクエア四番町ダイニング キャラクターワールド (本町一丁目)
8	NPO法人小江戸彦根 彦根城屋形船 (金亀町)
★9	彦根市観光案内所 (古沢町)
★10	彦根観光センター (尾末町)

協力店名	
★11	アル・プラザ彦根 (大東町)
★12	パリヤ サンパデック Pマート (長曾根南町)
★13	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町)
★14	りそな銀行 彦根支店 (中央町)
15	お花屋さんLeaf (大東町)
16	COZY TOWN Café コージータウンカフェ (大東町)
17	Body Care nenek (ボディケア・ネネ) (長曾根南町)
18	ファイテンショップ彦根店 (西今町)
19	彦根商工会議所 (中央町)
20	彦根市出納室 (彦根市役所1F)
21	稲枝地区社会福祉協議会 (彦根市稲枝支所内)
22	彦根市社会福祉協議会 (彦根市福祉センター別館)

※★=ガチャガチャ設置店

ガチャガチャの貸出しやっています♪

地域のイベントや企業、大学などに、バッジ募金用のガチャガチャをレンタルします。
楽しく、気軽に、募金を呼びかけるツールの一つとして、ご活用ください。



〔貸出物品〕

- ガチャガチャ本体
- カプセル
- 募金バッジ

〔貸出期間〕

- 最大1週間まで
- ※利用料は無料です。
- ※搬入・搬出は各自でお願いします。

年末や新年を機会とする地域交流事業 (6団体：172,000円)

●鳥居本学区社会福祉協議会

地域の中で孤立しがちな方へ参加を呼び掛け、準備・制作に関わってもらいながら、夜間のライトアップイベントを実施。

●HotHot ～ほどほど～

子育て親子と地域の人や、高齢者が世代を超えて交流できる「ほどほどクリスマス会」を開催。



問合せ先

彦根市共同募金委員会 (彦根市社会福祉協議会内)

TEL : 0749-22-2821 FAX : 0749-22-2841

E-mail : akahane@hikone-shakyo.or.jp